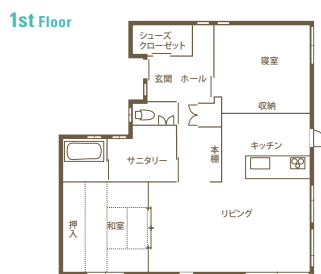
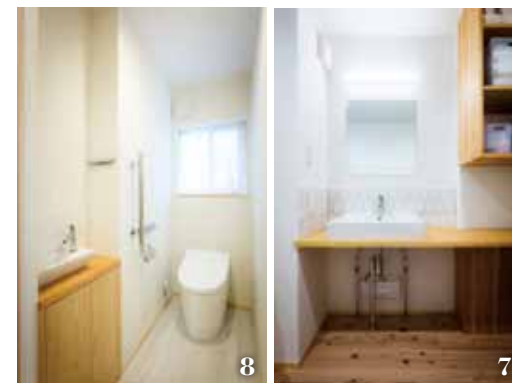




四季折々の美しい景色を眺められるよう、位置を熟考した大きな窓が印象的。木目がすがすがしい斜め天井、素足にやわらかく温もりを感じる浮遊りの床など、隅々まで上質な質感にあふれるリビング。



3. 家全体のイメージに合わせて玄関扉には木製の引扉を採用。 4. 廊下の棚にはお気に入りの小物や思い出の品を飾って。 5. ご主人と対話しながら料理のできるように位置と向きを考えたキッチン。日常の家事動線と、子どもたちが帰省した時に一緒に料理することを考えて、カウンターの幅と作業スペースを広く取ってある。 6. 床の色目と調和した和紙の壁が落ち着いた雰囲気を出した寝室。 7. サニタリーの無垢床は、お風呂上りの素足に気持ちいい。乾燥室としての役割も。 8. トイレの床は掃除しやすいセラミック材を採用。 9. 勾配と高さを変えた屋根が建物の表情を引き締める。軒天にも杉の白木を使用し上質感を高めた。

### Housing Data

家族構成 | 夫婦  
竣工 | 2016年12月  
構造 | 木造軸組工法  
延床面積 | 86.68㎡ (26.2坪)  
1F 86.68㎡ (26.2坪)

【設計・施工】(有)ワンススタイル

この家を建てた企業の情報は P.000~

築40年以上が経過し傷んできた家を買換えるかリフォームするかで迷い、モデルハウスや建て売り住宅などを見学してきたご夫婦。しかし建て売り住宅は若い世帯向けの間取りの家ばかりで定年を迎えたふたりにはいっていく、希望する内容でリフォームをするか新築と同じく新築にすることを決意した。家を建てるにあたっての希望は、冬でも暖かく、地震が起こっても壊れない、自然素材を使ったゆったり暮らせる平屋の家だった。今まで住んでいた家の不満や悩みを担当者に相談し、自分たちの建てたい家と日常の生活パターンを伝え、大部分はお任せでプラン作成をお願いしたそう。リビングを中心に各部屋へアクセスしやすい動線、造作によるすっきりとした収納、素材のよさを生かしつつ細部までこだわったシンプルで上質な意匠など、でき上がってきたプランはご夫婦の暮らし方と好みにぴったり一致。どこにいても同じ空気質の全館空調でヒートショックもなく安心です。耐震基準をクリアし、断熱効果の高いセルロースファイバーと樹脂サッシや太陽光発電なども取り入れた、理想的な安心・安全・健康志向のゼロエネルギー住宅が完成した。

1. 子どもたちが帰省した時の寝室としても使う予定の和室。各部屋の建具は全て埋め込みで、枠がない分スッキリと洗練されたイメージに。 2. 地震のことも考慮して建替えを機に断捨離を決行。家具は必要最小限に、収納には場所と用途に合わせた造作を多用した。

